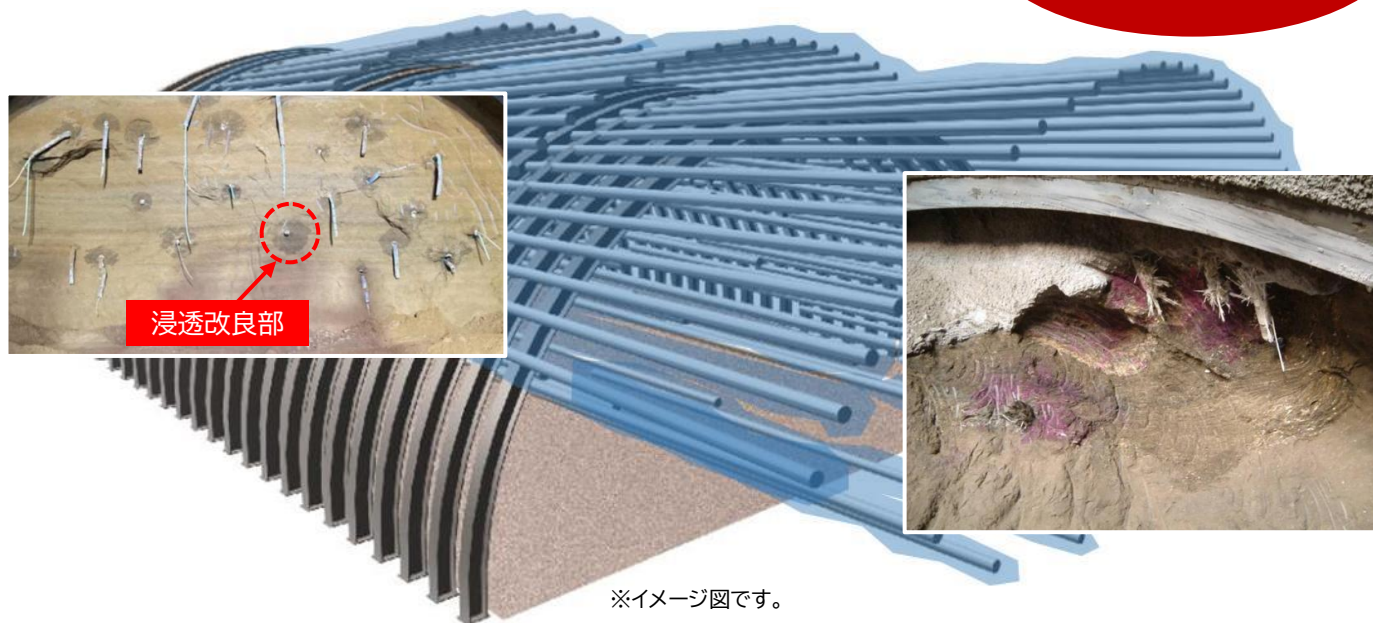


『高浸透』水ガラス系溶液型注入材

SILICA TOUGH

シリカタフ

「高浸透」
砂質系地山に最適



※イメージ図です。

『シリカタフ』は、注入材が浸透しにくい細砂等でも「高浸透注入」を実現できる山岳トンネル補助工法用の水ガラス系注入材です。

「シリカタフ」の特徴

- 浸透性に優れているため、割裂注入などの不均質な改良体ではなく、均質な改良体を造成することが可能です。
- 早期に高強度を発揮するため、注入直後の掘削工事も可能となります。(注入後3時間 1N/mm²以上の強度発現)
- 地山状況に応じて、ゲルタイムや強度を調整することが可能です。
- 特殊水ガラスを主剤とする注入材であるため、ウレタン系注入材と比べて取り扱いが安全で、環境への負荷を軽減します。

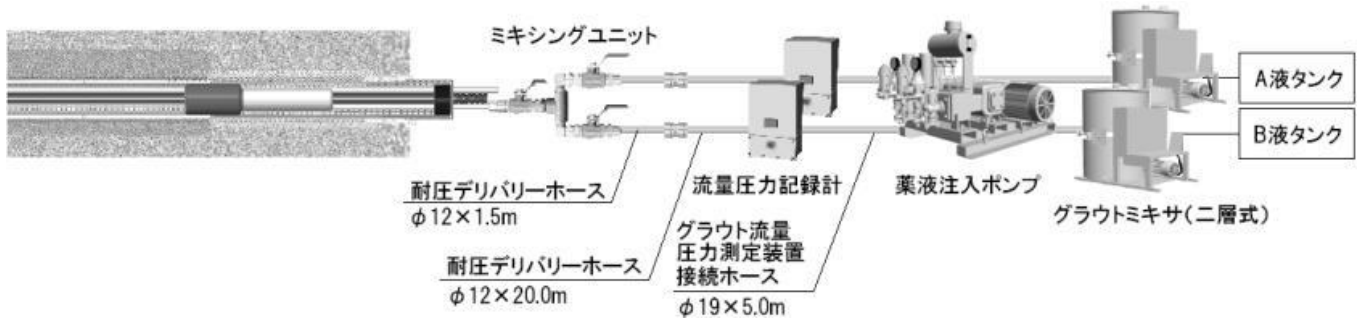
品番	品名	外観	臭気	比重※	pH※	粘度※ mPa・s
A液	主剤	無色透明	無し	1.32	11~12	50
B液	硬化剤	無色透明	微臭	1.04	1.5~4.0	2.0

※20°における測定値

水ガラス系溶液型注入材『SILICA TOUGH(シリカタフ)』

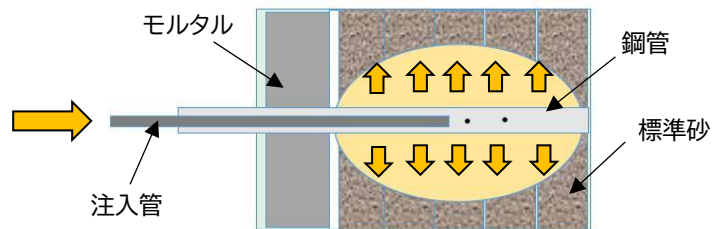
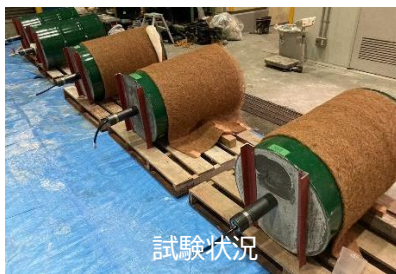
「シリカタフ」の注入システム

A・B 両液を上下 2 槽式のグラウトミキサーで各々攪拌し、薬液注入ポンプからグラウト流量・圧力測定装置を経由し、ミキシングユニットで両液が合流します。合流した注入材は、管内に挿入された注入管を通り、管に配置した吐出孔または吐出口から吐出し、ボアホール内を充填後、地山の亀裂・空隙等に浸透注入されます。



「シリカタフ」の改良体確認(室内比較試験結果)

突き固めた標準砂により模擬地山への注入を行い、それぞれの注入材別による改良体の形成状況を比較しました。その結果、シリカタフは良好な改良体を形成することが確認されました。

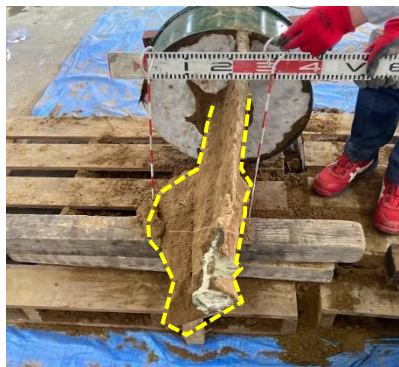


■ 注入材別改良状況



比較①(超微粒子セメント)

鋼管周りのみ



比較②(シリカレジン)

脈状注入



本製品(シリカタフ)

浸透注入

KFC 株式会社 ケー・エフ・シー

東京土木営業部: 東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビル B 館 11F TEL 03-6402-8251
大阪土木営業部: 大阪市北区西天満 3 丁目 2-17 TEL 06-6363-1884

製造元 東曹産業株式会社

〒102-0076 東京都千代田区五番町 5-1 TEL.03-3266-2721

記載内容は 2023 年 12 月現在のもので、
※記載の内容は、予告なしに変更することがあります。